

JAITI 37

Japanese Agricultural Inservice Training Institute Foundation

◆URL <http://www.jaiti.org/> ◆E-MAIL jaiti@janis.or.jp

JAITIとは、「財団法人日本農業研修場協力団」の英文、Japanese Agricultural Inservice Training Institute Foundationの頭文字の略で「ジャイチ」と呼びます。1989年、農業を生活基盤とする、開発途上国の農村地域社会の人々が、「生きる根幹」の食料を安定確保することで、生活の中に基礎的な教育と公衆衛生に目を向けるゆとりを持ち、健康で、自立心豊かな地球上の「友」になることを願って、活動が展開されています。

発行 財団法人 日本農業研修場協力団
事務所 〒386-0502 長野県上田市武石沖605-5
TEL 0268-85-3465 FAX 0268-85-3583

今日のジャイチ

一九八九年、ジャイチの組織の立ち上がりから、今年の三月で二十年を迎えました。その間、一九九三年長野県より財団認可を受け、取り組んだ二つの主要事業、その一つ、農業普及事業は、カカニ実験研修農場周辺カカニ地域で経済性の高いイチゴ生産が定着し、成果を上げています。

もう一つの事業は基礎教育事業として位置付けた一九九三年開校の「レカリ・バシファント学校」および二〇〇五年開校の「カカニ・ブ

ライター学校」の運営です。この二十年間に有形・無形で資金的な支援、運営面での支援をいただいた方々、関係機関の皆様について、ここで改めて深謝いたします。「継続は力なり」と申します。先達の行ってきた事業の継承と次の世代に向けた新規事業に取り組みもうとしております。

今後とも、皆様方の一層のご支援、ご参加をお願い申し上げますと共に、是非共、皆様方よりのご提案をお待ちしております。



▲カカニ実験研修農場

カカニ地区の農業普及事業の中心となった施設。ここで様々な試行錯誤の中、経済性の高いイチゴ生産等の普及に努める。

Kakani Experimental Training Farm.

This is the hub of the facilities for the Agriculture Extension Project at Kakani area. After conducting various experiments, this project was succeeded to disseminate high valued strawberry crop in this locality.



▲レカリ・バシファント学校

ジャイチの基礎教育事業の中心施設一つ。ジャイチ活動の立ち上がりより建設・運営を行なう。

Lekali Basiphant School.

This is one of the facilities for JAITI's Foundational Education Project. JAITI is conducting its activities starting from establishment period such as construction of the facilities to its operation as well.



▲カカニ・ブライター学校(カカニ実験研修農場より望む)

基礎教育事業の施設の一つとして2005年開校。本年より小学校6年を受け入れ、幼稚園2年、小学校6年を一体として運営。

Kakani Brighter School, viewing from Experimental Training Farm.

This is another facility of Foundational Education Project which was opened in 2005. There is pre-primary 2 years (nursery and kindergarten), primary 5 years (class 1 - 5) and middle level 3 years' (class 6 - 8) system in this school. From this year JAITI also the class 6 with the students who were graduated class 5 and operating all the levels under one roof.

◆理事会、評議員会

四月開催の理事会、評議員会において、今年度の事業計画、収支予算案が、承認されました。また五月開催の理事会、評議員会において、昨年度の事業報告、決算案が承認されました。

◆カカニ実験研修農場

ジャイチネパールでは、本年六月、カカニ実験研修農場のラクパ農場長との賃貸借契約が終了致しました。ラクパ農場長には、長年、管理運営等に携わって頂きましたが、今後は、近くの地に住むこととなりました。農場の今後については、現地でも様々な案もあるよ

うですが、是非、日本からの提案を、との要望が寄せられています。

◆レカリ・バシファント学校

四月に新入生を迎え、全校で四百七十五名の生徒が在籍しています。本年のジャイチの支援は、八年生から十年生まで行ないます。

◆カカニ・ブライター学校

本年よりネパールの教育改革を受け、小学校六年を新設しました。新入生を含め、二百四十六名の生徒が在籍しています。

◆農業支援

本年一月から二月にかけて、土屋興亜農業指導員を J A I C A F の資金援助を

◆新公益法人法

公益法人の法律が、明治二十九年以来、百十年ぶりに改正され、昨年十二月に施行されました。ジャイチは、本年度早期に移行申請するよう準備を行ってまいります。従来の申請先は長野県でしたが、開発途上国への NGO は、国(内閣府)への申請となります。

ネパール事情

◆政情

王政が廃止となり、連邦民主共和国へ移行して一年以上たちましたが、政情の安定にはまだまだ時間がかかるようです。特に国軍とマオイスト軍（人民解放軍）との統合問題が大きく残されており、昨年八月に誕生したプスバ・カマル・ダハル（プラチャンダマオイスト党首）首相が、軍の統合に反対のネパール国軍のカタワル参謀長辞任要求について、大統領、他の政党の同意を得られず、五月四日に辞任し、同月二十三日にマダブ・クマル・ネパールが首相に選出されましたが、六月十五日になっても組閣できない状態です。

マオイストは、参謀長辞任要求を求め、街頭抗議活動を行なうとし、六月一日、四日とゼネストを行ないました。

ただ最近の情勢としては、マオイストに共感する市民がだいぶ少なくなっているとも言われています。

◆生活

今年のネパールは、世界的な異常気象の影響が昨年十月以来、雨がほとんど降らず、四月に入ってから雨が続いたような状態で、水不足が深刻です。



▲給水車で水を求める人々
今年の水不足は深刻。水道の蛇口をひねっても3日に一度しか水が出ない日も。こんな時市の給水車が、大活躍。

People, hunting for the water on water wagon. The water shortage this is more serious. The water from tap comes only once in three day's gap. In such a situation the city's water wagon looks very busy in water vending activity.

ネパール国内の電力は百%水力発電に頼っています。水不足のため、昨年十二月より段階的に計画停電を行なってきましたが、二月に入り、週一〇八時間（一日十六時間）の計画停電が実施されました。四月に入り

時間短縮されましたが、現在でも一日四時間の計画停電が行なわれています。首都カトマンズ等主要都市では、飲料水は、ほとんど供給されず、水の確保に追われる毎日のようです。いずれも雨期と共に解決されるでしょう。

世界的な不況を受け、海外へ出稼ぎに行った若者達の帰国ラッシュが続いています。特にマレーシアからは、二十五万人の帰国者があり、エアのチケットが取りづらくなっているようです。

卒業生のその後 バシファント学校の 思い出

トラシ・バスネット
（二〇〇三年卒 第三期生）

卒業して時々学生の頃を思い出します。今にしてみれば、何故あんなことが解らなかつたのか、もつと頑張っていたらとつくづく感じます。

ここダマンは、道路は早い時期に開通していましたが、教育は遅れていました。一年生の時は、別の学校に通っていましたが、子供にとつて教育の良し悪しは解りません。バシファント学校が出来、自分にとって幸運だったと思います。

今の自分があるのも、先生達、日本ジャイチの方々、ジャイチネパールのスタッフ、皆様のおかげだと思っています。

特にハリ先生、マンさん、ライ先生の教えが忘れられません。もし、良い道を示す「親」がいなかったら、現在の自分はありません。

現在自分は、ダマンのFM放送局（全国放送）でディスクジョッキーの仕事をしています。電波を通じて、様々な人々に伝える喜びがあります。特に音楽分野については、学生時代、ライ先生に教えてもらったこと、叱られたことが、今の仕事に大変役立つと思っています。

もし他の学校に行つていれば、音楽分野を理解するのに、相応な期間が必要だったと思います。

現在、学校についての心配事は、日本のジャイチが地元完全に移管したあとのことです。学生はもとより卒業生は、そのことを理解していますが、保護者を含め、地元の人々はそのことが解っていませんし、他の地域に比べ教育についての考え方は遅れていると思います。



▲マイクに向かって話すトラシ・バスネットさん。電波を通じて、全国の人々に様々な情報を伝えています。

Ms. Tulasi Basnet, facing towards the microphone. She is reporting the news to the people of nationwide, from radio wave.

| 平成20年度 事業決算報告 | |
|------------------------|------------|
| 科目 | (単位:円) |
| 収入 | |
| 基本財産運用益 | 5,927,527 |
| 特定資産運用益 | 757,746 |
| 受取寄附金 | 2,531,274 |
| 助成金収入 | 2,104,020 |
| 土地売却収入 | 500,000 |
| 雑収益 | 23,348 |
| 当期収入計 | 11,843,915 |
| 前期繰越収支差額 | 4,816,571 |
| 支出 | |
| 農業技術者派遣事業 | 2,388,925 |
| 武石実習農場事業 | 15,371 |
| 募金事業 | 223,515 |
| 開発途上国の農業団体への助成事業 | 4,286,404 |
| 日本人職員による調査研究事業 | 62,771 |
| 奨学金里親事業 | 4,889 |
| 開発途上国の農業文化案内と視聴覚教材貸出事業 | 215,826 |
| 機関誌発行事業 | 405,200 |
| 管理費 | 5,368,149 |
| 基本財産支出 | 123,211 |
| 特定資産支出 | 65,493 |
| 当期支出合計 | 13,159,754 |
| 当期収支差額 | -1,315,839 |
| 次期繰越収支差額 | 3,500,732 |

ネパールの農業報告

(一・二月)

◆カカニ地区

カカニ地区のイチゴはここ数年減少しました。理由は①ヒマラヤ向きの北面傾斜の山地のため日照時間が短く冬期作のイチゴの適地とは言えない。②十数年にわたる栽培から連作障害の発生。③諸事情から種苗更新が進まなかったなどです。そこで昨年度より再度(社)

◆新産地の動き

カカニ峠・農場(二八〇〇m)の南に位置するオカルパウワ村、チトレ村、クレ村は標高が一〇〇m以上低く、日照時間もカカニ地区より二時間以上長い温暖な気象の地帯です。ここ数年イチゴ栽培に取り組む農家が増加、栽培戸数四〇〇余戸と言われ、一戸平均三アールとしても一

場では三年ほど休作したこと、新種苗の導入、管理の徹底などから好成績で推移しています。次にふれますが近隣の適地に産地が移動しており、無理をして栽培することが適切か悩ましいところです。

○a以上になります。南面傾斜地帯が多く、イチゴ栽培に適していること、経済性が高いこと、などからブームといっている状況にあります。新興産地のため技術的には未熟でテコ入れが必要です。ネパールでは「〇〇村開発委員会」といわれる行政の末端組織があり村の全てを担っており、日本のような農協組織や農業振興団体はなく先進農家を拠点とした技術指導になっていました。

原やさい地帯です。キャベツ、カリフラワー、大根などが中心の地帯で、アブラナ科やさい特有の難病害であるネコブ病に悩んでいました。そこでJA I C A Fのご支援をいただき諸対策に取り組み五年目になります。日本もそうですがアブラナ科やさいには重要やさいが多く栽培をやめる訳にいかない品目が多く、総合的な防除対策に取り組んでいます。

他科やさいでは問題がないことからジャガイモ、ニンジン、スイートコーン、インゲン、エンドウ類などにも取り組み定着の方向となつてきています。本年は一応の取りまとめの年と考えています。(農業指導員 土屋興也)



▲ナムター村地区のバルン村にての講習会。水田地帯だが、稲の作付けは全く無し。やさいだと年に2~3作できるし、利益が高いため一生懸命である。

A briefing meeting at Palung village of Namtar area, Palung valley is though suitable for paddy but there is no plantation of rice in those fields. Farmers of this village, with all their might, are involved in vegetable production. They grow vegetables thrice a year and the income is better as well.

この組合を通じての指導が効果的ですので取り組みを始めました。イチゴ以外のやさい栽培も含め技術伝達のスピードがあがると期待しています。



▲ネパールでは農業散布は、一般的ではない。農業と背負式防除機を提供して、防除の重要性を認識してもらう。(ナムター村)

There is not yet commonly practicable of spraying insecticide in Nepal. By providing knapsack sprayer lets them recognize its importance. (Namtar village).

ネパールのイチゴ農家

ネパールのイチゴ農家が紹介されました。

2009.2.8版 ネパール新聞 KANTIPUR 紙掲載

トピックス:自分の国でも収入とれます。

オカルパウワ村(カカニのとなり)のビル・パハドール・タマン(46歳)さんは、息子が外国(マレーシア)に働きに行っていることに不満です。(まわりの人が大勢行くのであまり考えなしで行ってしまった。)25歳の息子の収入は父親の10分の1くらいです。今後、もう外国へは行かないと言っています。ビルさんは農業で月10万ルピーの収入があります。その収入はイチゴのおかげです。土地も購入し、家も新築し、昔のようにお祭りの時、借金をする必要もありません。又、息子の結婚費用や孫の教育費も貯蓄できました。今は人を使ってイチゴの作業をしています。

18年前ジャイチがカカニでイチゴ・果物など試作し成功しました。14年前、50ルピーで5本の苗を買って425本の苗が採れ、4500ルピーの収入、2年目は7千本植え仲買商人に売り、9万ルピーになりました。50ルピーの苗から始めて、今までで350万ルピーの収入です。委員会の人によると、現在、400人がイチゴ栽培をしています。以前は仲買商人に売っていたが、今は委員会で売るので利益が大きいです。カトマンズの大きいホテルからボカラヤチトワン方面へ出荷しています。息子がネパールへ帰ってきたら農業をもっと広げたい。(概略)



ご協力有難うございました

2008年12月21日～2009年6月20日迄 順不同敬称略

この六ヶ月の間に、左記の方々より、ご支援を戴きました。お礼申し上げます。

◆人的協力

- 〈群馬県〉
N T T 労組上信越総支部
- 〈千葉県〉
関かつ子
- 〈埼玉県〉
皆川勇・恵娟
- 〈東京都〉
池田照子、市川薫、大山静江、片岡忍、鎌田はなよ、小林剛、小林みよ子、
- 〈長野県〉
小山恵美子、沢邊節子、滝和美、竹内二三、中島しほり、中山かほる、野寺温子、松島長久、水上英子、与口千里
- 〈長野県〉
石山則子、白井千鶴子、柿島明子、菊池健介、株式会社北澤土建、有有限会社佐藤新聞店、小林靖子、



▲スケッチ・マン

- 有限会社大和印刷、株式会社ズー、根岸厚次・真貴子、松久よし子、宮入正法、山口京子
- 〈愛知県〉
後藤康洋
- 〈大阪府〉
三尾和子、和田恒夫
- 〈徳島県〉
岡生子(ネパールにて)
- 〈海外〉
ネパール ホテルサンセツトビュー・アルジュン・シン/絃子・トラチャン
- ◆基金・維持費・事業費
- 〈北海道〉
小野倫夫、中川洋子、中村静子、服部昌男
- 〈岩手県〉
勝恭子、八重樫孝・洋子
- 〈宮城県〉
石井優、森甲志
- 〈山形県〉
庄司賢一
- 〈茨城県〉
青木満子、魚津慶子、村和子、折本拓郎
- 〈栃木県〉
森聖哉
- 〈群馬県〉
株式会社朝岡プロパン朝岡正信、川野竹子、島田寛治・順子、橘真智子、堀越利通
- 〈埼玉県〉
佐川賢一、坪田美恵子、藤井英雄、山下俊康

ご寄附のお願い

ジャイチの活動を何時も心に留めて下さり、感謝申し上げます。運営されている財源その他について説明を致します。ご協力をお願い申し上げます。

1. ジャイチ基金……財団法人ジャイチの基本的財源の確保
基金を銀行・国債などで運営し、その果実(利息)でジャイチ活動の基本部分を確保することを目的としています。果樹のようなものです。
・基金が大きくなればなるほど、ジャイチの財源が安定します。
 2. ジャイチ運営維持費……ジャイチの活動全般の運営維持費
昨今の金利事情では、日々の活動費を基金から生み出される財源で賄うことができません。そこで今必要な活動に使わせて頂く目的のものです。一年草のように春植えて秋に収穫して終わります。
・当分の間、この維持費はジャイチが活動を維持・継続していくために欠かせない費用です。
 3. ジャイチ特定事業費……ジャイチの目的別事業費
新たに大きい費用のかかる事業を計画した時に、その応援費用として確保することを目的としています。
・特定の事業において、資金が必要なときに皆様にお願いのお知らせをさせていただきます。
・現在は育英基金として、ネパール現地の学校の運営費をまかなうための募金を行っております。
- ジャイチでは上の3つのような形でご寄附をお願いしております。何にご寄附下さったのか、お教え頂けると幸いです。もしも特にご指定のない場合は、維持費に使わせて頂きますのでご了承下さい。

振込先 番号 { 郵便振替 00510-4-65434
銀行振込 八十二銀行丸子支店(普)420577
口座名 財団法人日本農業研修場協力団
住所 〒386-0502 長野県上田市武石沖605-5
電話 0268-85-3465 FAX 0268-85-3583

尚、金額に関しては規定がございませんので、お独りお独りご自分でお決め下さいますようお願い申し上げます。(例えば、収入の1%を、小遣の1%を、的な考えは如何でしょうか。)

- 〈千葉県〉
浅井病院浅井邦彦、伊藤妙子、大井英臣、専念寺岡本學、高橋節子、辺見益蔵
- 〈東京都〉
石田稔、株式会社イメイジブレイン、株式会社ウエック・トレック稲村道子、上田禮子、大和田一紘、小野寺えり子、小幡裕、河野節子、鎌倉恵子、門屋久代、
- 〈神奈川県〉
井上秀夫、MLCウイメ
- 木村裕子、黒田秀基、桜井文隆、新海泉、菅田安男、須田清、滝和美、西岡巖、西重正博、野村明賢、新井田直子、二瓶幸子、根津バザーの会、平林冽、平松郁子、前野淳一郎、正田英子、松田重篤、松島長久、三木三江子、吉岡勝行、古切手交換
- 〈長野県〉
石橋久夫、井出守雄、市村光志、有有限会社うずら家そば店徳武敏幸、内山富之、荻原豪・真衣、小埜浩一、小山田秀士、菊池健介、北澤純一、木下文雄、久保田寛人、高本洋子、小出邦子、小嶋

- 雅子、小林淳、小林展子、斎藤諄子、佐々木牧夫、新貝昭文、武田順治、寺沢祖、富田万里子、中澤知史、長野県連合青果株式会社、橋渡良知、松林進、松久よし子、溝上健、水沢房子、宮下静子、村上雪岳、ジャイチ事務所 寄付金箱
- 〈新潟県〉
岡村順子、帯瀬憲五、小森修
- 〈岐阜県〉
庄村米穀店庄村敏
- 〈静岡県〉
石川巴、伊熊武夫、宇佐美慶一、岸本峰子、松原京子、宮崎哲至・恵
- 〈愛知県〉
伊藤正裕、藤井久生、藤原純子、本田忠彦、前田晴彦、村瀬政子、依田惇
- 〈滋賀県〉
岩戸開治、岡田千尋、木田信次、杉本良作、竹村順子、仁尾和彦、ふくろう基金玉田盛一
- 〈京都府〉
奥西一夫
- 〈大阪府〉
弁護士北岡満、三尾和子
- 〈和歌山県〉
中前孝啓

- 美慶一、岸本峰子、松原京子、宮崎哲至・恵
- 〈愛知県〉
伊藤正裕、藤井久生、藤原純子、本田忠彦、前田晴彦、村瀬政子、依田惇
- 〈滋賀県〉
岩戸開治、岡田千尋、木田信次、杉本良作、竹村順子、仁尾和彦、ふくろう基金玉田盛一
- 〈京都府〉
奥西一夫
- 〈大阪府〉
弁護士北岡満、三尾和子
- 〈和歌山県〉
中前孝啓
- 〈広島県〉
西原行政書士事務所西原大治
- 〈山口県〉
医療法人おおの小児矯正歯科理事長大野秀夫
- 〈香川県〉
宮下裕
- ◆寄付品
- 〈千葉県〉
山口紀子
- 〈埼玉県〉
皆川勇・恵娟、横田隆
- 〈群馬県〉
家畜改良事業団家畜改良技術研究所遺伝検査部第

- 一課
- 〈東京都〉
池田照子、市川薫、植松こずえ、大山静江、小島則子・片山美智子、鎌田はなよ、木村昌子、小林剛、小林みよ子、佐々木春子、沢邊節子、滝和美、中島しほり、野寺温子、平松郁子、舟波幸子、根津バザーの会、ネパールの子ども達へ文具を届ける会小山恵美子、与口千里
- 〈神奈川県〉
MLCウイメンズクラブ 鈴木貴久子、子ども読書親子読書地域文庫全国連

- 絡会、川口朗子、高橋佳晴、在日米陸軍日本人人事務所、堀内フサ子、増田絹江
- 〈長野県〉
白井千鶴子、内野倉千枝子、柿島明子、加藤美幸、菊池健介道子、小林香里、大門郵便局、田村由紀子、長門小学校子育て委員会、樋口種苗、古町郵便局、堀邦昌、増田シゲミ、依田窪南部中学校生徒会、依田窪南部中学校選択家庭科三年生・先生
- 〈愛知県〉
伊藤正裕・多地子、名古屋掖済会病院先生方、名古屋大学医学部附属病院先生方、村瀬政子
- 〈京都府〉
趙景子
- 〈兵庫県〉
丸尾信
- 〈福岡県〉
しいのみ学園昇地三郎
- 〈佐賀県〉
平尾紀美子
- 〈広島県〉
土佐朱実慧

- ・十月初旬
グローバルフェスタ
(東京都日比谷公園)
- ・十月四日
国際交流フェスティバル
in 佐久
(長野県佐久市)

台湾まで広がった 肩掛けカバン製作の輪

台湾、パッチワークグループ

肩掛けカバン製作の輪が台湾まで広がりました。

こんにちは。私は日本人に嫁入りした、さいたま市在住の台湾人です。パッチワークのグループで日々作品の製作に没頭している在日十五年の専業主婦です。

ジャイチさんを知るグループの仲間より紹介され、活動に共感していました。何か私でも協力出来る事がないかと思っていた所、ネパールの子供達に肩掛けカ

バンを送る活動が有る事を知りました。これなら協力出来ると思製作に励みましたが、思ったより枚数が作れず台湾在住のグループ仲間相談したところ、大勢の仲間より協力の賛同をもらい、多くの枚数を送る事が出来ました。

若い奥様が多い台湾のサークルでは自分の子供達とネパールの子供達の環境の違いを思い巡らし、夜なべをしなが破れない様・永く使える様、一針一針思いをこめ、作ったと後日話して

台湾在住の仲間も今後ともこの様な活動に賛同し、ネパールの子供達の更なる飛躍のお手伝いができればと思っています。

最後に、趣味がこの様な形で協力できる喜びを与えてくれたジャイチの皆様へ感謝し、今後の更なる活躍をお祈り申し上げます。
(さいたま市 皆川恵娟)



▲台湾でジャイチの活動に協力してくださっている方々。全員で70名位参加しています。

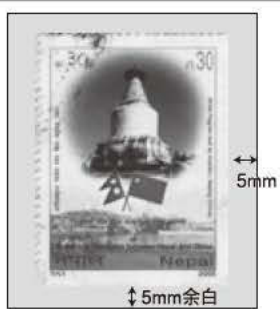
Taiwan, Patchwork Group.
The patchwork group from Taiwan. All the participants in this group are about 70 members who are cooperating in JAITI's activities.

- ・台湾 台湾パッチワークグループ
- ・ジャイチネパールへ直接寄付 大田映子、大和田一紘、小林みよ子、坂本フミ、田山豊實、藤島セツコ

古切手

ありがとうございます。これからも宜しくお願います。

皆様にお送り頂いた古切手は二月に換金し、七、六三〇円になりました。書き損じハガキは、二三、〇六七円分の切手とハガキに交換し、通信費として活用させていただきます。これからもよろしくお願います。



バザー参加予定

- ・九月二十日(日)
国際交流フェスティバル
in Maruko
(長野県上田市)
- ・十月初旬
グローバルフェスタ
(東京都日比谷公園)
- ・十月四日
国際交流フェスティバル
in 佐久
(長野県佐久市)

事務局だより

▼ジャイチ

- 1月
 - ・法人の事業等の実地検査の実施(長野県)
 - ・機関紙36号を発送(約1400通)
 - ・土屋農業指導員が農業の指導でネパールへ出張
- 2月
 - ・島田常務理事が総合指導でネパールへ出張
 - ・21年度事業計画・予算案作成
- 3月
 - ・国際農林業協働協会に完了報告書を提出
 - ・JAITITツアーの企画
 - ・29日理事・評議員会開催
(21年度事業計画・収支予算の審議)
- 4月
 - ・18日評議員会開催
(21年度事業計画・収支予算の承認)
 - ・25日理事会開催
(21年度事業計画・収支予算の承認)
 - ・依田窪南部中学校生徒会がランドセル19個寄付
- 5月
 - ・23日理事・評議員会開催
(20年度事業・決算報告と承認)
 - ・上田市に法人税の減免申請書を提出
 - ・長野県に20年度の事業報告書を提出
 - ・機関紙37号企画
- 6月
 - ・14日理事・評議員会開催(新公益法人移行について)
 - ・土屋農業指導員が農業の指導でネパールへ出張
6/20~7/5
 - ・機関紙編集作業

バザーをありがとうございました。
・根津バザーの会(東京都文京区)

ジャイチネパール▼

- 1月
 - ・週108時間の計画停電が開始される。
 - ・レカリ・バシファント学校、カカニ・ブライター学校 定期試験を行う。
 - ・1月から2月に掛け土屋農業指導員訪問。
- 2月
 - ・来年度のジャイチネパールの予算作成。
 - ・島田常務理事が総合指導のため訪問。
 - ・旧王宮の一般公開始まる。
- 3月
 - ・レカリ・バシファント学校、カカニ・ブライター学校にて昇級試験を行う。併せて入学試験を行う。
 - ・レカリ・バシファント学校10年終了生、SLCを13名受験。
- 4月
 - ・カカニ・ブライター学校でスクールバスを導入。
 - ・レカリ・バシファント学校では、新入生59名を迎え、生徒合計478名になる。
 - ・カカニ・ブライター学校では、新入生40名を迎え、生徒合計246名になる。
- 5月
 - ・計画停電が1日8時間に短縮される。
 - ・プスバ・カマル・ダハル首相辞任。同月マダブ・クマル・ネパール首相が選任される。
 - ・レカリ・バシファント学校では、合併後初めてのSLCCが発足。
 - ・カカニ・ブライター学校では、カカニ実験研修農場の入り口の建物を図書館等で使用することとなった。
- 6月
 - ・計画停電が1日4時間に短縮される。
 - ・6月から7月に掛け土屋農業指導員訪問。
 - ・カカニ農場のラクバ農場長との賃貸借契約終了。
 - ・SLC、8名合格

里親だより

MLCウイメンズクラブ
(神奈川県座間市)
田村みどり
鈴木貴久子

ある方の紹介でジャイチの活動を知り、二〇〇六年よりバシファント学校の六年生から奨学里親として支援させていただいています。神奈川県座間市の米軍基地で働く女性職員の有志で

始めたのですが、当初五名いた仲間も異動等で徐々に減り、今は田村みどりさんと私のふたりで続けています。互いの職場は目と鼻の先にあっても、普段は忙しさにまかしてなかなか交流する時間もなく、唯一、学校の子供たちからの写真や手紙が届いたときにお昼休みに合流し、遠いネパールに思いを馳せながらあれこれ想像をふくらませています。

アジアの女性問題に以前から関心があり、特に少女達が貧困から人身売買や売春の犠牲となつていいる現実を胸をいためておりました。ネパールと、まわりの中東諸国は混沌の只中にあり、平和への厳しい道のりを歩んでいますが、ジャイチの永年に亘る地道な支援活動により、経済的自立と教育の普及に取り組むこの国が、いち早く希望に満ちた安定

した生活を実現するよう祈つてやみません。子供たちから届く手紙も、年々文面がしつかりして、彼らが、学ぶことを心から大切に思い楽しんでいいることが読み取れます。子供たちには、「支援させてもらってありがとうございます」と、むしろ御礼を言いたいくらいです。数年後に定年退職したら、いっばいかばんを縫って送ってあげたいですね。(鈴木)



▲レカリ・バシファント学校九年生の里親の鈴木貴久子さん(左)と田村みどりさん。

Ms. Kikuko Suzuki (on the left), one of the foster parents of Class 9 of Lekali Basifant School and Ms. Tamura Midori (beside to her). In the letter arrived from the students, it has written that they feel important to study and enjoying it. After retirement from job, within few years, I would like to send them sewing many school bags.

「JAITINEPAREL」農場と学校訪問の旅

募集

◆日程
十一月三日(火)～
十二月(木)八泊十日

◆旅程
成田より香港経由で同日カトマンズ着。翌日よりポカラ(ミニトレッキング)→ルンビニ→チトワン国立公園→レカリ・バシファント学校→カトマンズ(マウンテンフライト)→カカニ農場→ブライター学校→カトマンズと移動します。十一日深夜カトマンズ発香港経由で十二日成田に戻ります。

◆費用
二十六万円

全行程中の移動手段(航空機はエコノミークラス)、宿泊費、食事を含む。日本国内交通費と海外旅行保険料は含まれていません。

◆最小催行人員 十名

miyasaki@saiyu.co.jp

募集

◆申込み方法
電話・FAXにてお問い合わせ下さい。申込書をお送り致します。

◆申込期限
八月二十八日(金) 定員になり次第締切。

◆お問い合わせ 企画(財)ジャイチ事務局
TEL 〇二六八八五三三四六五
FAX 〇二六八八五三三五八三

◆お申込み
主催(株)西遊旅行
観光庁長官登録旅行業第六〇七号 日本旅行業協会正会員

TEL 〇一〇一〇〇五二
〒一〇一〇〇五二
千代田区神田神保町二二二一

一岩波書店アネックス五階
TEL 〇三二三三三七一一三九一
FAX 〇三二三三三七一一三九六

担当 宮先将・西村直子

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。第三号より十七年間、編集長としてご尽力頂いた堀理事に代わり、この号より島田が担当することとなりました。本当に有り難うございました。今後は、編集顧問として、監修して頂ける予定です。ニュースレターは、皆様の橋渡し役として、今後共、編集していきたいと思っております。皆様のご意見をお寄せ下さい。今、ネパールでは世界的な温暖化の影響で世界の最高峰ヒマラヤの山々が、白いヒマラヤから黒いヒマラヤに変貌しています。日々私たちの出来ることをもう一度、見直したいと思

います。(島田)

物故者のお知らせ

ご冥福をお祈りしますと共に今までのご支援に感謝いたします。

福田紋平様

十九年九月(岐阜県中津川市) 勝 正孝様

二十年二月(岩手県盛岡市) 三村庸四郎様

二十年二月(東京都世田谷区) 金子八郎様

二十年三月(長野県上田市)